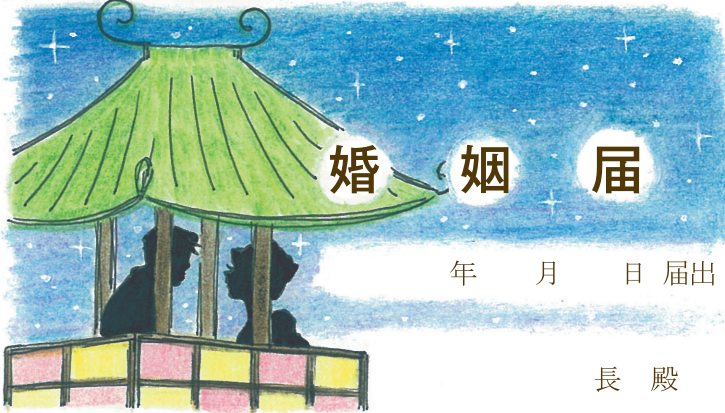




婚姻届

年 月 日 届出

長 殿

受 理 年 月 日 第 号		発 送 年 月 日					
送 付 年 月 日 第 号		長 印					
書類調査	戸籍記載	記載調査	調 査 票	附 票	住 民 票	通 知	

(1)	(よ み か た) 氏 名	夫 に な る 人		妻 に な る 人		
		氏	名	氏	名	
		生 年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
(2)	住 所 (住民登録をして いるところ)	番地 番 号		番地 番 号		
		世帯主 の氏名		世帯主 の氏名		
		本 籍		本 籍		
(3)	(外国人のときは 国籍だけを書い てください)	番地 番		番地 番		
		筆頭者 の氏名		筆頭者 の氏名		
		父 母 の 氏 名 父母との続き柄 (他の養父母は その他の欄に 書いてください)	父	続き柄	父	続き柄
(4)	婚姻後の夫婦の 氏・新しい本籍	☐ 夫の氏	新本籍 (左の国の氏の人がすでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください)			
		☐ 妻の氏	番地 番			
		同居を始めた とき				
(5)	同居を始めた とき	年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始め たときのうち早いほうを書いてください)				
		初婚・再婚の別				
		初婚 再婚 (☐ 死別 ☐ 離別 年 月 日)				
(6)	同居を始める 前の夫妻のそれ ぞれの世帯の おもな仕事と	同居を始める 前の夫妻のそれ ぞれの世帯の おもな仕事と				
		同居を始める 前の夫妻のそれ ぞれの世帯の おもな仕事と				
		同居を始める 前の夫妻のそれ ぞれの世帯の おもな仕事と				
(7)	同居を始める 前の夫妻のそれ ぞれの世帯の おもな仕事と	同居を始める 前の夫妻のそれ ぞれの世帯の おもな仕事と				
		同居を始める 前の夫妻のそれ ぞれの世帯の おもな仕事と				
		同居を始める 前の夫妻のそれ ぞれの世帯の おもな仕事と				
(8)	夫 妻 の 職 業	夫 妻 の 職 業				
		夫 妻 の 職 業				
		夫 妻 の 職 業				
(9)	そ の 他	そ の 他				
		そ の 他				
		そ の 他				
(10)	届 出 人 署 名 押 印	夫		妻		
		夫		妻		
		夫		妻		
事 件 簿 番 号		住定年月日		夫 年 月 日 妻 年 月 日		

記 入 の 注 意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

この届は、あらかじめ用意して、結婚式をあげる日または同居を始める日に出すようにしてください。その日が日曜日や祝日でも届けることができます。(この場合、宿直等で取扱うので、前日までに戸籍担当係で下調べをしておいて下さい。)

届書は、1通でさしつかえありません。

この届書を本籍地でない役場に出すときは、戸籍謄本または戸籍全部事項証明書が必要ですから、あらかじめ用意してください。

証 人	
署 押 名 印	印
生 年 月 日	年 月 日
住 所	番地 番 号
本 籍	番地 番

「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

□には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。
外国人と婚姻する人が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合には、新しい戸籍がつくられますので、希望する本籍を書いてください。

再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。
内縁のものはふくまれません。

届け出られた事項は、人口動態調査（統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管）にも用いられます。

- ◎ 署名は必ず本人が自署して下さい
- ◎ 印は各自別々の印を押して下さい
- ◎ 届出人の印を御持参下さい

連 絡 先
電話 () 番
夫・妻 自宅・勤務先・携帯